

令和 8 年度

柏市教育行政重点化方針

柏市教育委員会

教育行政重点化方針の概要

『令和 8 年度柏市教育行政重点化方針』は、令和 8 年度において特に優先順位が高く、かつ先導的に実施する取組を重点事業として示したものです。変化の激しいこれからの社会において、より良い教育行政を運営するためには、中長期的な視点で計画的に教育課題の解決に向けた施策を展開することが求められます。

柏市教育委員会では、子どもの教育並びに生涯学習、芸術文化及び図書館の各分野について、第 3 次柏市教育振興計画、第 4 次柏市生涯学習推進計画改訂版、第 6 次柏市芸術文化振興計画、柏市文化財保存活用地域計画及び柏市図書館のあり方等を通じて、中長期的な方向性や施策を示しています。

また、教育に関する事務については、点検・評価を毎年度実施し、達成状況や課題、改善方策等を整理しています。

これらの計画や評価結果を踏まえ、『令和 8 年度柏市教育行政重点化方針』を定めました。

目 次

1	令和8年度重点化方針	1
2	令和8年度施策体系別重点事業	7
I	自他の対話を大切にしながら、学び続けるかしわっ子 ～よりよい自分 よりよい“かしわ”を目指して～	
	施策体系外の重要な取組	10
	施策展開の方向1 子ども主体の学び	11
	施策展開の方向2 連続性のある学びの実現	15
	施策展開の方向3 多様な教育ニーズへの対応	16
	施策展開の方向4 学びを支える教育環境の構築	20
	施策展開の方向5 家庭・地域との連携・協働の推進	24
II	知の交流を通じて人と地域のウェルビーイングを実現するまち柏	
	施策体系外の重要な取組	26
	目指す方向性 すべての人が学べる環境に包まれるように コミュニティの中に人と人のつながりが増えるように 子どもたちが健やかに成長するように	27
III	芸術・文化	
	施策体系外の重要な取組	30
	施策展開の方向1 地域に根ざした市民文化活動の育成と支援	31
	施策展開の方向2 未来の文化創造を担う人材の育成	32
	施策展開の方向3 柏の魅力を体現する芸術文化の創出と推進	33
	施策展開の方向4 歴史資料・文化財の保存と活用の推進	34
IV	図書館サービスの充実	
	施策体系外の重要な取組	36
	施策展開の方向 学び、共有、創造を支え、「ひと」と地域を育む	37
3	令和8年度柏市一般会計当初予算における教育費の概要	39

1 令和8年度重点化方針

令和8年度に教育委員会が重点的に取り組む事業についてまとめたものです。

施策体系外の重要な取組

(1) 第3次柏市教育振興計画の策定

現行の第2次計画が令和7年度末までの期間であることから、次期計画となる「第3次柏市教育振興計画」を策定しました。

本計画は、本市の学校教育分野における部門計画であるとともに、令和7年3月に策定した「柏市未来につなぐ魅力ある学校づくり基本方針」で示す内容を具現化していくための計画と位置付けています。

子ども主体の学びや連続性のある学び、多様な教育ニーズへの対応など、これからの柏市の教育に求められる施策を位置付け、本市の「目指す子ども像」の実現に向けて、市教育委員会一丸となって取り組んでいきます。

(2) 柏市立学校施設個別施設計画の改訂

本計画の改訂に当たっては、「柏市未来につなぐ魅力ある学校づくり基本方針」を踏まえ、昨今の教育環境の変化に的確に対応した施設整備方針となるよう、令和6年度及び7年度の2か年をかけて進めてきました。

また、検討に際しては、学校施設の老朽化の進行状況や第1期計画の進捗状況を丁寧に検証し、児童生徒がより早く、より良好な教育環境で学べるよう、工事コストの分析や、今後求められる標準的な学校施設の在り方についても多角的に検討を重ねてきました。

その結果、令和8年度から始まる本計画では、これまでの「長寿命化改良工事」を基本とする方針を転換し、「大規模改修工事」を柱としつつ、児童生徒が日々の学びを深める教室や学校図書館など、教育の核となる空間の機能向上に重点を置き、教育の質を一層高めていくこととしました。

今後は、安全性の確保に加え、児童生徒が安心して学び、心豊かに成長できるよう、居心地の良さにも配慮した学校施設の整備を進めていきます。

(3) 第4次柏市生涯学習推進計画改訂版の策定

令和7年度までを計画期間とする第4次柏市生涯学習推進計画の基本的な理念を踏襲した改訂版を策定しました。改訂版では、目指す生涯学習像を「知の交流を通じて人と地域のウェルビーイングを実現するまち柏」と定め、市民が生涯学習を自分事として捉え、一人ひとりのウェルビーイングの向上と、豊かな人生が実現できる社会を目指していきます。

楽しさや興味・関心を入口とした学びの「はじめるきっかけ」から、より深い学

びに発展する「もっと知りたい，つながりたい」，生きがいや社会参加へとつながる「ひろく伝えたい，学びを活かしたい」まで，学びの循環を生み出す段階的な支援により施策を推進していきます。

(4) 第六次柏市芸術文化振興計画の策定

令和7年度末に策定した本計画では，「地域に根ざした市民文化活動の育成と支援」「未来の文化創造を担う人材の育成」「柏の魅力を体現する芸術文化の創出と推進」を基本方針としています。

身近な場所で芸術文化に親しむ機会の充実や芸術鑑賞の機会の提供，地域とのつながり形成，次世代の活動支援，柏らしさを活かしたまちづくりなどを通じて，これまで以上に日常的に文化を感じ，より一層の誇りや愛着，魅力を感じてもらえるまちを目指します。

(5) 柏市図書館再編構想の策定

柏駅周辺での中央図書館の整備検討や，柏の葉近隣センター及び沼南近隣センターの整備とともに，市全体の新たな図書館網の構築を検討します。これらを「柏市図書館再編構想」としてまとめ，令和8年度の策定を目指します。

この再編構想は，平成31年2月策定の『柏市図書館のあり方』が描く将来像を継承・発展させるものであり，令和8年1月には各種計画や図書館協議会でのご意見を踏まえ，図書館再編構想の策定方針を作成しました。

当方針は市としての方向性を示すものでもあり，これを踏まえ，市民の皆様のご意見やニーズを伺いながら，より良い図書館づくりを進めていきます。

自他の対話を大切にしながら，学び続けるかしわっ子 ～よりよい自分 よりよい“かしわ”を目指して～

(1) 小中一貫教育の推進

これまで市内の柏中学校区，高柳中学校区，柏の葉中学校区の3中学校区を研究協力校として指定し，それぞれの中学校区において，教育目標や目指す児童生徒像を共有しながら，学校生活における様々な課題について協議を行うなかで，小中学校の連携や小学校間の連携を通じた実践を積み重ね，教職員間の共通理解を深めてきました。

今後は令和9年度からの全市的な小中一貫教育の実施を見据え，令和8年度においても，指導主事の伴走により，各中学校区の取組を丁寧に支援しながら，質の高い教育の実現に努めていきます。

(2) 柏中学校区における義務教育学校の設置

令和8年度は、令和9年度から着手する予定である「新設校舎の建設工事」に先立ち、グラウンドの一部等の外構工事に先行して着手する予定です。既存校舎を運営しながらの工事となるため、学校を利用する生徒等の安全対策に細心の注意を図りながら施工を進めます。

また、関係する3校の学校運営協議会のメンバー等で構成される地域協議会において、校名の決め方やその他の取組について、引き続き意見交換をしていただく予定としています。

子どもたちや保護者、地域の皆様が安心して令和12年度の開校を迎えられるよう、情報を広くお知らせしていくため、出前講座型意見交換会や未就学児保護者向けの情報発信など、引き続き、積極的かつ丁寧な周知に努めます。

(3) 小学校への校内フリースクールの設置

学校へは通うことができるものの、自身の教室に入ることが難しい生徒が、安心して学校生活を送ることができるよう、市内全中学校に校内フリースクールの設置を進めてきました。併せて、生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細かな支援を行うため、まごころ教員を配置し、令和5年度には体制整備が完了しています。

この取組により、教室以外の居場所を確保することで、生徒の心身の負担軽減や学校とのつながりの維持を図るとともに、一人ひとりに合わせた支援を行ってきました。

一方で、近年、不登校児童生徒の低年齢化が進んでおり、小学校段階からの早期支援の重要性が高まっています。こうした状況を踏まえ、これまで中学校で進めてきた校内フリースクール事業を小学校にも拡充し、不登校の未然防止と児童の健やかな成長を支える環境づくりを進めます。

(4) 部活動の地域展開

少子化による子どもの活動環境の変化への対応や、学校における働き方改革の推進のため、中学校における休日の部活動の地域展開を開始し、現在は、元々土日に活動をしていた部活動の地域展開が完了しています。

今後は、中学生の活動の場を確保するだけでなく、従来の部活動にはなかった種目のクラブ立ち上げ、運営団体主催大会の充実、地域クラブが世代を超えた交流の場となるなど、部活動が地域へ展開されたことによる新たな魅力の創出に注力していきます。

(5) 市立柏高等学校の魅力向上

現在、少子化や高校無償化の影響等により、全国的に公立高校の在り方が問われている中、市立柏高校においても、これからの時代にふさわしい姿を考える時期にきています。

将来においても地域に根差し、地域の子どもたちにとって「ここで学びたい」と思える魅力ある学校であり続けるために、様々な視点からのアイデアや議論が必要です。

このような認識のもと、教職員や生徒、市教育委員会だけでなく、学識経験者や地域の声も広く伺いながら、国や他市の事例についても研究を重ねた上で、イチカシならではの特色や強みを打ち出していけるよう、検討を進めます。

(6) スクールソーシャルワーカーの拡充

スクールソーシャルワーカーは学校現場からのニーズも高まっており、現在、市内全中学校区に配置しています。貧困、児童虐待、ヤングケアラーといった困難を抱える児童生徒に対しては、学校だけで支援を完結することは難しいため、児童生徒本人だけでなく、保護者をはじめとした家庭環境に対しての働きかけや、関係機関との連携・協働が必要不可欠です。

令和8年度においても、学校現場へのスクールソーシャルワーカーの配置及び研修を充実させることで、その専門性を高め、課題への早期対応に努めます。

(7) 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

市立小中学校において、子ども主体の学びを推進するため、各校の課題や各中学校区で目指す姿を共有し、授業改善の方向性を明確にしていきます。その上で、学校が主体的かつ継続的に取組を進められるよう、伴走型の学校支援を行います。

また、各校の実態を踏まえ、児童生徒が自己選択や自己決定を重ねながら、主体的に学びを深めていく探究的な学びを重視した授業づくりを推進します。併せて、授業改善に向けた情報提供や研修の充実を図り、教職員の指導力向上と学校全体の教育力の向上を図ります。

(8) 水泳委託等業務委託

小学校体育科における水泳指導として、令和7年度に民間委託を実施した市内40校では、天候に左右されることなく安定的に指導回数を確保でき、安全性の確保や泳力の向上等の教育的効果を上げています。

令和8年度には、水泳授業を自校で実施している小学校に対して指導者派遣を行うことで、市内全42校において、より専門性の高い授業の実施を目指します。

(9) 日本語教育支援

日常生活や学習に必要な日本語指導を行う日本語教育支援については、令和6年度から日本語教育コーディネーター、令和7年度から日本語教育支援員を配置し、年々増加傾向にある要支援児童生徒に対応するための持続可能な日本語支援体制の構築を行っています。

今後、グループ支援やオンライン支援、教室での入り込み支援など、多様な方法

で柔軟に対応し、児童生徒が日本語の習得のみならず、日本の文化や習慣を理解するとともに、異文化間の相互理解を深めることのできる機会を提供していきます。

(10) 学校施設の老朽化対策と教室不足対応

老朽化対策は、「学校施設個別施設計画」に基づき、施設整備を進めています。

令和8年度は、長寿命化改良事業として高田小学校の校舎改修を昨年度から引き続き進めていくとともに、増尾西小学校及び柏第五中学校の屋内運動場の改修に着手していきます。

また、大規模改修事業として、名戸ヶ谷小学校のほか、柏第二小学校及び富勢中学校の校舎の工事に着手します。

教室不足対応については、学区内の児童生徒数の増加により、将来的に既存の校舎だけでは受け入れが困難となることが見込まれる小中学校において、増築校舎の整備等を行い、良好な教育環境の確保に取り組んでおり、令和8年度は、柏の葉小学校のグラウンド整備工事及び校舎増築工事に着手します。

(11) 学校給食費の負担軽減

子育て世帯への物価高騰対策支援として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源に、市立小中学校の給食費を助成します。

これにより、令和8年度は、小学校では、国の給食費負担軽減交付金と合わせ、完全無償化します。また、中学校では、質の維持のために給食費の改定を行った上、改定後の半額を助成します。

(12) 朝の児童の居場所事業

保護者の就労と子育ての両立を支援するため、「朝の児童の居場所づくり事業」の開始に向けて、令和7年度より朝の時間帯における児童の登校状況調査や保護者ニーズ調査を実施してきました。

令和8年度は、これらの調査結果を踏まえ、モデル校を選定し、試験的に開始します。児童の安全・安心な居場所を確保し、子育てを支援できるよう、取り組みます。

(13) アフタースクール事業

市内小学校の敷地内において、放課後等に多様な体験活動や生活の場を提供し、希望する全ての児童が安全・安心に自分らしく過ごせる居場所を確保するとともに、児童の健全な育成を支援するため、市内の小学校20校でアフタースクール事業を開始します。

本事業では、子どもたちが主体的にプログラムへの参加を選択できる運用とし、スポーツや英会話、ダンス、音楽、習字など、子どもたちが楽しみながら参加し、

興味をもてるようなプログラムを提供する予定です。

市内小学校に通う児童が安全・安心で有意義な放課後を過ごせるよう、令和9年度の市内全小学校への展開を目指し、取り組んでいきます。

知の交流を通じて人と地域のウェルビーイングを実現するまち柏

(1) 生涯学習推進事業の地域展開

「誰もが学び続けられるまち」を目指し、近隣センター等の身近な公共施設を使い、世代ごとの興味や生活スタイルに合った講座を開催していくことで、誰もが学ぶ楽しさを感じられ、学びを通じて人が育つ環境を作っていきます。

文化の薫るまちづくり

(1) 柏市文化財保存活用地域計画の推進

文化財の管理・保存に関しては、令和7年度の茅葺屋根の葺き替えに引き続き、旧吉田家住宅における令和9年度の防災設備の更新及び炎感知器の新設工事に向けた実施設計を行い、防災機能の強化を図ります。

関係団体・市民との協働に関しては、多様な主体で構成される計画推進協議会においてそれぞれの取組を共有しつつ、互いに連携しながら、活動の活性化、地域の魅力向上に繋げる支援を行っていきます。

引き続き、柏の先人たちが築いてきた貴重な文化財を次の世代につないでいけるよう、計画に基づき、保存・活用事業を展開していきます。

2 令和8年度施策体系別重点事業

施策体系

I 自他の対話を大切にしながら，学び続けるかしわっ子 ～よりよい自分 よりよい“かしわ”を目指して～

施策展開の方向	施策
1 子ども主体の学び	1 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
	2 デジタル学習基盤による情報活用能力の育成
	3 グローカル人材の育成
2 連続性のある学びの実現	1 小中一貫教育の推進
	2 幼保こ小連携の推進
3 多様な教育ニーズへの対応	1 個別の支援が必要な児童生徒への対応
	2 不登校児童生徒への支援の充実
	3 いじめ対策の充実
	4 日本語支援の充実
4 学びを支える教育環境の構築	1 働きがいのある職場づくりと業務の適正化
	2 教職員の資質・能力の向上
	3 魅力あるイチカシづくり
	4 安全・安心な学校施設の充実
	5 学校の適正規模・適正配置の推進
	6 健康を支える給食と食育の推進
5 家庭・地域との連携・協働の推進	1 コミュニティ・スクールの活性化
	2 子どもの居場所づくり
	3 家庭への支援
	4 防災体制の整備

II 知の交流を通じて人と地域のウェルビーイングを実現するまち柏

施策展開の方向	施策
<ul style="list-style-type: none"> ・すべての人が学べる環境に包まれるように ・コミュニティの中に人と人のつながりが増えるように ・子どもたちが健やかに成長するように 	「はじめるきっかけ」を支援
	「もっと知りたい，つながりたい」を支援
	「ひろく伝えたい，学びを活かしたい」を支援
	学びのための情報提供とICT活用

Ⅲ 文化の薫るまちづくり

施策展開の方向	施策
1 地域に根ざした市民文化活動の育成と支援	芸術文化へのアクセシビリティの向上
	芸術文化を通じた地域とのつながり形成
2 未来の文化創造を担う人材の育成	子どもたちが芸術文化に親しむ機会の提供
	若い世代の芸術文化活動への支援
3 柏の魅力を体現する芸術文化の創出と推進	柏らしさを活かしたまちづくりの推進
4 歴史資料・文化財の保存と活用の推進	文化財の調査及び保存と活用の推進
	市史編さん事業の推進
	歴史資料・文化財に接することができる場と機会の提供

Ⅳ 図書館サービスの充実

施策展開の方向	基本方針
学び、共有、創造を支え、「ひと」と地域を育む	生涯を通じて学び、生きる力を獲得することを支える

ページの構成

I 自他の対話を大切にしながら ～よりよい自分 よりよい

施策体系外の重要な取組

【令和8年度重点事業】

事業名	内
第3次柏市教育振興計画の推進	<p>学校教育に関する部「画」の計画期間満了を受の5年間を計画期間とすを策定しました。</p> <p>令和7年3月に策定しある学校づくり基本方針る計画として、柏市の学実現に向けて、各取組を進めていきます。</p>

【施策展開の方向】及び【施策】

市教育委員会の中長期的な施策について、基本的枠組みと内容を示します。

施策体系の「I」は学校教育分野として『第3次柏市教育振興計画』に、施策体系の「II」は生涯学習分野として『第4次柏市生涯学習推進計画改訂版』に基づいています。

また、「III」は、芸術文化分野として『第六次柏市芸術文化振興計画』及び『柏市文化財保存活用地域計画』を、「IV」は、図書館分野として『柏市図書館のあり方』を踏まえて、それぞれこの柏市教育行政重点化方針において設定したものです。

なお、それぞれの施策体系に依らない事業は、『施策体系外』として整理しています。

【教育政策課】

凡例

- (1) 当初予算額欄の「—」：当初予算額が0円のものです。
- (2) 当初予算額欄の「…」：当初予算額を公表していないものです。

I 自他の対話を大切にしながら、学び続けるかしわっ子
 ~よりよい自分 よりよい“かしわ”を目指して~

施策体系外の重要な取組

【令和8年度重点事業】

事業名	内容	当初予算額 (千円)
第3次柏市教育振興計画の推進	<p>学校教育に関する部門計画である「教育振興計画」の計画期間満了を受け、新たに令和8年度からの5年間の計画期間とする第3次柏市教育振興計画を策定しました。</p> <p>令和7年3月に策定した「柏市未来につなぐ魅力ある学校づくり基本方針」の前期5年間の具現化する計画として、柏市の学校教育が目指す子ども像の実現に向けて、各取組を進めていきます。</p> <p style="text-align: right;">【教育政策課】</p>	192

施策展開の方向 1 子ども主体の学び

【令和 8 年度重点事業】

施策 1 - 1 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

事業名	内容	当初予算額 (千円)
子ども主体の学びを行うための学校伴走支援	<ul style="list-style-type: none"> 子ども主体の学びを行うため、各校や中学校区単位での課題やビジョンを共有し、授業改善の視点を示し、学校が自走していけるよう伴走型の学校支援を行います。 教員が情報共有し、専門性の向上ができるよう、研修や支援を実施します。 <p>【指導課】</p>	—
自己選択・自己決定する授業の推進 (新規)	<p>個別最適な学びの推進に向けて、各校の実情を踏まえながら、自己選択・自己決定を重視する授業づくりに向けた情報提供や研修の機会を充実させます。</p> <p>【指導課】</p>	—
認知・非認知能力の調和を目指した学びの調査・研究	<p>認知能力と非認知能力¹の一体的な育成を目指して調査研究を行い、調査研究を基に学力・学習状況調査等の活用研修を充実させ、学習指導の充実、学習状況の改善、子どもたちのウェルビーイング²の向上を推進します。</p> <p>【教育研究所】</p>	—
部活動の地域展開	<p>部活動の地域展開の推進により、全ての生徒が希望に応じて多種多様な活動に参加できる環境づくりを目指します。</p> <p>【指導課】</p>	11,200
運動機会の充実	<p>小学校体育サポート教室事業では、指導者を派遣し、体育授業を展開することにより、児童が日常的に運動に取り組む力を向上させます。</p> <p>また、教員の体育授業におけるスキルアップを図ります。</p> <p>【指導課】</p>	2,139
民間施設や人材を活用した水泳指導の実施	<p>小学校水泳指導の委託を全校で実施（インストラクター派遣等を含む）し、水泳運動に係る資質・能力の向上を目指します。</p> <p>【指導課】</p>	150,799
低学年支援教員の配置による学びを深める支援の充実	<p>低学年児童への学習面、生活面へのきめ細やかな支援を行うことにより、認知能力、非認知能力の育成を目指します。</p> <p>【指導課】</p>	139,918

¹ 非認知能力：個人の能力のうち、いわゆる「認知能力（知識・技能や思考力・判断力・表現力なども含まれる）」には該当しない種類の能力の総称。非認知能力（協調性や忍耐力などの社会情緒的スキル）には多様な内容が含まれる。

² ウェルビーイング：身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念で、「幸福」と翻訳されることも多い言葉。1946年の世界保健機関（WHO）憲章の草案の中で、「健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態（well-being）にあることをいいます」と用いられている。

理科教育支援員 ³ の配置による学びを深める支援の充実	理科教育支援員を適切に配置し、観察・実験の準備・片付けや理科室・理科準備室の環境整備、授業支援等を行うことで、理科教育の充実を図ります。 【指導課】	150,465
学校司書の配置による学びを深める支援の充実	学校司書を適切に配置し、学校図書館の環境整備をはじめ、教科指導と連携した授業づくりを支援します。 【指導課】	119,520
I T教育支援アドバイザーの配置による学びを深める支援の充実	I T教育支援アドバイザーによる教員の教材作成、授業準備等の支援や児童生徒のG I G A端末利用時のサポートにより、I C Tを効果的に活用できる環境を整備します。 【指導課】	98,854
算数支援教員 ⁴ の配置による学びを深める支援の充実	各学校の現状や希望を基に市内小学校へ算数支援教員を配置し、児童の学び続ける力の育成のため、算数科におけるつまづき解消を目指し、担任と協働で児童への指導・支援を行います。 【教育研究所】	58,497
読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館がラーニングコモンズ⁵としての役割を果たすよう、目的をもった読書活動を推進します。 ・市立図書館と連携した取組として、小学校では子ども司書講座や「夏休みおすすめ本コレクション（POP）」の展示、中学校対象として開催しているビブリオバトル⁶を継続して実施します。 ・学校図書館に関わるアドバイザーやコーディネーターにより、教職員に対する探究的な学びの推進につながる研修の実施や学校支援の充実を図ります。 【指導課】 	34,052

³ 理科支援教員：理科授業における指導補助や実験や教材等の準備などを行うため、市費により各小学校に配置する会計年度任用職員。

⁴ 算数支援教員：指定小学校において、算数科における授業支援を行うため、市費により配置する教員免許を持った会計年度任用職員。

⁵ ラーニングコモンズ：学校図書館等における、読書だけでなく、調べ活動やグループでの学び合いを目的とした多目的な共有スペース。

⁶ ビブリオバトル：発表者がおすすめの本を紹介し、その発表を聞いて「一番読みたくなった本」を投票で選び、本の魅力を共有する、読書の楽しさと知的交流を広げるイベント。知的書評合戦。

施策 1 - 2 デジタル学習基盤による情報活用能力の育成

事業名	内容	当初予算額 (千円)
1人1台端末を活用した授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2ndGIGA⁷に向けて教員の授業観の転換を図り、情報活用能力⁸の育成を念頭に、意図をもって児童生徒に委ねる場面を効果的に設定できるよう研修や支援を行います。 ・ 学校間格差の是正に向けて、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させる実践や、情報活用能力の育成・発揮に向けた実践等の情報共有や研修を行います。 【指導課】 	165
情報モラル教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒が普段から意識すべきことや直面する諸課題について、児童生徒が自分で考え、解決できる力を身に付けることを目指し、各学校の課題や要望に応じて出前授業を実施します。 ・ 情報モラル教材を活用し、発達段階に応じた指導が行えるよう、様々な事例のアニメーション動画、指導案・ワークシート資料、情報モラルC B Tなどの提供及び周知に努めます。 【指導課】 ・ 児童生徒保護者が日常生活で健全にICTを活用出来るよう、学校等の依頼に基づき、いじめや個人情報拡散に繋がる投稿の禁止、スマートフォン使用における家庭内ルールの設定、AI活用で生じる誤情報その他リスクの理解等の「情報モラル教室」を実施します。 【少年補導センター】 	5,492
柏市情報リテラシー育成カリキュラムの実施	<p>柏市情報リテラシー育成カリキュラムに基づき、義務教育9年間において体系的に情報活用能力の育成を進めます。 【指導課】</p>	-

⁷ 2ndGIGA：国の教育ICT政策であるGIGAスクール構想の第2期にあたる取組で、ICT環境の「整備」から「活用」へと進化させるフェーズ。2024年度から本格的に始動している。端末・ネットワークの更新と安定化、教育データの利活用、教員のICT活用能力の向上と働き方改革等を目指している。

⁸ 情報活用能力：必要な情報を収集・判断・表現・処理・創造し、受け手の状況などを踏まえて発信・伝達できる能力（ICTの基本的な操作スキルを含む。）や、情報の科学的理解、情報社会に参画する態度。

施策 1 - 3 グローカル人材の育成

事業名	内容	当初予算額 (千円)
外国語を学び、多様な他者と触れ合う機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が授業で学んだ英語を生かす場として、国際交流会や Online Kashiwa English Camp など、実際に交流の機会を創出します。 ・市内外にある各機関と連携・協働し、体験的に学ぶ機会の充実を図ります。 ・授業内外で A L T⁹、小学校外国語授業支援員¹⁰と触れ合う機会を創出することにより、自国のよさを知った上で、英語をより身近なものとして認識できるようにしていきます。 【指導課】 	55
英語力を高める授業の推進	<p>英語を使用したコミュニケーションが好きになることで、学びへの意欲向上や授業での達成感を得ることにより、検定等への挑戦意欲を育みます。また、検定料の助成について、他自治体での実績や成果課題を調査研究します。 【指導課】</p>	210,088

⁹ A L T：主に外国語教育の充実を図るため、担任や外国語担当教員等の助手として、市費により配置する外国人指導者（会計年度任用職員又は派遣労働者）。Assistant Language Teacher の略語。

¹⁰ 小学校外国語授業支援員：外国語教育の充実を図るため、担任や専科の補助として、市費により小学校に配置する英語が堪能な日本人のこと。

施策展開の方向 2 連続性のある学びの実現

施策 2-1 小中一貫教育の推進

事業名	内容	当初予算額 (千円)
柏中学校区義務教育学校 ¹¹ の整備	<p>様々な観点から教育効果を高めていくことを目的として、現在の柏中学校敷地内に柏第一小学校、旭東小学校を移転し、義務教育9年間を見通した小中一貫教育¹²を実践する義務教育学校の設置に向けて取り組みます。</p> <p>これまでに地域協議会や学校関係者との意見交換等を踏まえた上で設計を進めており、令和8年度から先行的にグラウンドを整備する工事に着手します。</p> <p style="text-align: right;">【教育政策課・教育施設課】</p>	225,973
中学校区による連携強化（新規）	<p>市内3つの中学校区、合計8つの学校を協力校とし、義務教育9年間を見通した学びの実現に向けて、先行して取り組む体制を構築します。協力校の小中合同の具体的取り組みや実践等を全学区に展開できるよう、各中学校区に担当の指導主事を派遣します。</p> <p style="text-align: right;">【指導課】</p>	—

施策 2-2 幼保こ小連携の推進

事業名	内容	当初予算額 (千円)
幼保こ小協働による架け橋期教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柏市版架け橋期カリキュラム共通シート¹³を活用し、幼稚園・保育園・認定こども園と小学校がともに子どもの育ちや学びを見通したり、振り返ったりしながら日々の教育活動を評価することに取り組みます。 ・ 柏市幼保こ小連絡協議会による連携体制を強化し、各園と各校との交流や教職員の連携活動等を推進します。 <p style="text-align: right;">【教育研究所】</p>	168

¹¹ 義務教育学校：初等教育（小学校などにおける教育）と前期中等教育（中学校などにおける教育）までの義務教育を一貫して行う学校。

¹² 小中一貫教育：小学校と中学校を連続した一つの期間として捉え、9年間を通して一貫した教育を行うもの。

¹³ 柏市版架け橋期カリキュラム共通シート：柏市における架け橋期カリキュラムの実施を補助するために用いる共通シートのこと。幼保こ小が協働して、育みたい子どもの姿や資質・能力、園で展開される活動や小学校の生活科を中心とした各教科等の単元構成等を明確化したもの。

施策展開の方向3 多様な教育ニーズへの対応

施策3-1 個別の支援が必要な児童生徒への対応

事業名	内容	当初予算額 (千円)
個別支援教員（特別支援） ¹⁴ の配置	小学校に個別支援教員を配置し、通常の学級に在籍する個別の支援を要する児童を中心に、学習や生活上の支援を行います。 【児童生徒課】	79,891
教育支援員 ¹⁵ の配置	特別支援学級を中心として、各市立小中学校の実態に応じて、適切に教育支援員を配置し、該当児童生徒の学習や生活上の支援を行います。 【児童生徒課】	437,658
医療的ケアの体制整備	医療的ケアが必要な児童生徒に対し、医療的ケア看護師の配置や、医療的ケアコーディネーターの巡回、訪問看護ステーションとの委託契約、柏市医師会との協定による医療的ケア指導医の巡回を行う等、安全・安心な医療的ケア実施体制の充実を図ります。 【児童生徒課】	23,603
外国語での就学案内の送付及び就学状況の把握	就学年齢に達する前年の外国籍児童生徒に対し、入学通知書発送時に外国語での就学案内を同封し、就学を促します。また、出入国在留管理局への出入国照会等により、外国籍児童生徒の就学状況の把握を行います。 【学校教育課】	—

¹⁴ 個別支援教員（特別支援）：小学校において、主に通常の学級で特別な支援を要する児童に対して、学級への入り込みによる指導及び、必要に応じて個別の取り出し指導を行うため、市費により配置する教員免許を持った会計年度任用職員。

¹⁵ 教育支援員：特別支援学級及び通常の学級に在籍する児童生徒に対して生活及び学習の支援を行うため、市費により配置する会計年度任用職員。

施策 3 - 2 不登校児童生徒への支援の充実

事業名	内容	当初予算額 (千円)
教育支援センターによる支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> 市内全域から利用できるきぼうの園と地域に根差した4か所の教育支援センターが連携し、不登校児童生徒にとって家庭と学校以外の居場所として教育相談や学習支援、仲間との関わりの機会を支援します。 各地区の教育支援センターにおいて、家庭訪問による相談や、学校・家庭・教育支援センター・福祉機関等をつなぐ役割を果たすスクールソーシャルワーカーと連携し、不登校児童生徒や保護者を支援します。 教育支援センターにおいて、在籍校の授業を受けたり、e board等のコンテンツを利用した学習など、児童生徒の実態に応じたICTによる学びを支援します。 <p>【児童生徒課】</p>	62,666
校内フリースクールの設置(新規)	<ul style="list-style-type: none"> 登校渋りや、学級に入りづらい児童生徒が学校内で過ごすことのできる校内フリースクールを小学校へ拡充します。 校内フリースクールに常駐し、学習面、生活面において支援することができる個別支援教員(生徒指導・不登校支援)の小学校への配置を進めます。 <p>【児童生徒課】</p>	123,742
スクールソーシャルワーカー ¹⁶ の配置	<p>スクールソーシャルワーカーを各中学校区へ配置し、福祉的支援を要する児童生徒への支援を行います。</p> <p>【児童生徒課】</p>	121,580
児童虐待への対応	<p>スクールソーシャルワーカーを各中学校区に配置し、学校と様々な関係機関と連携した支援を行います。</p> <p>【児童生徒課】</p>	
社会的自立に向けた取組の実施	<p>集団での人との関わりを確保するため、不登校児童生徒を対象とした交流活動として、あすなるキャンプ¹⁷、自然体験学習等を実施します。</p> <p>【児童生徒課】</p>	240
フリースクールとの連携の推進	<p>教育支援センター、学校長とフリースクールの関係者による教育支援センター運営委員会を開催し、市の方針確認や情報共有等を行い、連携を図ります。</p> <p>【児童生徒課】</p>	—

¹⁶ スクールソーシャルワーカー：教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた環境に様々な方法で働き掛けて支援を行う市費配置の会計年度任用職員。

¹⁷ あすなるキャンプ：市内小中学校に在籍する、長期欠席児童生徒を対象に行うキャンプ。職場体験や自然体験などを通して集団で協力することや達成感を味わえるような内容を毎年企画している。

不登校児童生徒の保護者への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・教育支援室¹⁸や教育支援センターにおいて、心理士や教員経験者等による不登校に関する相談を受け付けます。 ・「ひまわりの会」¹⁹を開催し、不登校や登校渋りに悩む保護者が集まり、座談会や相談会、講演等を行います。 ・学校においては、スクールカウンセラー²⁰やスクールソーシャルワーカーを配置し、不登校児童生徒や保護者の相談、学校との連携を行います。 <p style="text-align: right;">【児童生徒課】</p>	27,723
-----------------	--	--------

施策 3-3 いじめ対策の充実

事業名	内容	当初予算額 (千円)
いじめ防止対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・柏市いじめ防止基本方針及びいじめ問題対応の手引に基づき、各学校において、いじめの未然防止、早期発見、早期対応が適切になされるよう、いじめ防止対策を推進します。 ・いじめの未然防止のため、具体的な事例から、いじめの法的根拠や適切なSOSの出し方等について、児童生徒の理解を深めるための授業を実施します。 <p style="text-align: right;">【児童生徒課】</p>	1,492
STANDBY の提供及びいじめ防止プログラムの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめの早期発見と抑止力を生み出すための教育を推進するとともに、今後も児童生徒の相談窓口の拡充と充実を進めます。 ・いじめを匿名で報告・相談できるアプリ「STANDBY（スタンドバイ）」を市立の小学校5年生から高校3年生全児童生徒に対して導入しており、相談業務委託の導入により、心理士等からの専門的な回答が可能となっています。 ・千葉大学・敬愛大学・企業と連携して開発した映像教材「脱いじめ傍観者教育」をテーマとした授業を市立中学校で実施します。 <p style="text-align: right;">【児童生徒課】</p>	12,929
学級がうまく機能しない状況調査の実施	<p>学級がうまく機能しない状況を早期に発見するため、調査を年2回実施し、改善に向けた取組を学校と連携して進めます。</p> <p style="text-align: right;">【児童生徒課】</p>	—

¹⁸ 教育支援室：教育相談員や教育相談心理士による、子育てに関する相談活動を実施する施設。

¹⁹ ひまわりの会：教育委員会主催による、市立小中学校に在籍及び市内に在住する不登校児童生徒の保護者を対象とした集い。不登校についての情報提供、保護者同士の座談会、不登校経験者や支援を行う方による講演会などを実施。

²⁰ スクールカウンセラー：学校における教育相談体制の充実・強化を図るために臨床心理士等、心理臨床の専門的な知識・経験を有し、児童生徒のカウンセリングや保護者・教職員等の助言・援助を行う専門家。

人権教育研修等の実施	<p>児童生徒の人権や様々な多様性に配慮していくため、学校現場で課題となっているテーマについての研修を行います。</p> <p>また、こどもの権利条約やこども基本法に則り、学校におけるこどもの権利擁護について、理解の浸透を図ります。</p> <p>【児童生徒課】</p>	—
いじめ防止サミット ²¹ の実施	<p>いじめ防止啓発月間の取組として、市立中学生による「いじめ防止サミットKASHIWA」を実施し、各中学校の代表生徒が、いじめについて主体的に深く考え、議論する機会とします。さらに、サミットで学んだことを各学校で周知し、いじめ防止に向けた取組を実践します。</p> <p>【児童生徒課】</p>	40
スクールロイヤーの配置	<p>いじめ等様々なケースに対する適切な対応について、学校や教育委員会に対し、弁護士が法的側面から相談や助言を行い、いじめ重大事態等の未然防止につなげていきます。</p> <p>また、法の理解を深める教職員等への研修や、児童生徒及び保護者に対し、法的視点からのいじめ防止授業や講演についても実施します。</p> <p>【児童生徒課】</p>	2,537

施策3-4 日本語支援の充実

事業名	内容	当初予算額 (千円)
日本語を母語としない児童生徒への支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> 日本語を理解することが困難な外国籍等児童生徒に対し、日本語指導の技術を有する者を派遣し、日常生活や学習で必要な支援が行えるよう、日本語教育支援員の増員、グループ支援、オンライン支援等の持続可能な日本語支援体制を整備します。 多言語に対応するアプリの導入など、ICTを活用した支援環境を整備します。 <p>【指導課】</p>	13,019

²¹ いじめ防止サミット：「柏市児童虐待及びいじめ防止条例」において、毎年12月を「いじめ防止啓発月間」と定め、この一環として行う取組。各中学校から代表生徒を集め、いじめを防止するための学校での取組等を話し合う場。

施策展開の方向 4 学びを支える教育環境の構築

施策 4-1 働きがいのある職場づくりと業務の適正化

事業名	内容	当初予算額 (千円)
学校徴収金事務 ²² の負担軽減（新規）	先進市や近隣市の取組を調査しながら、事務負担の軽減につながる取組として、学校徴収金の事務の見直しに取り組みます。 【学校財務課】	25

施策 4-2 教職員の資質・能力の向上

事業名	内容	当初予算額 (千円)
学び続ける教職員を支える研修の充実	教職員の職層に応じて必要な資質・能力（マネジメント力・課題解決力・実践的指導力等）の向上を目指し、教職員が主体的に参加できる研修の設計・実施及び研修効果の調査・改善を行います。 【教育研究所】	3,056

²² 学校徴収金：学校校納金ともいい、教育活動上必要となる経費のうち、児童生徒の所有にかかるものや児童生徒に還元されるものにかかる経費として、学校が保護者から徴収する教材費、校外学習費、卒業関係費、生徒会費などをいう。

施策 4 - 3 魅力あるイチカシづくり

事業名	内容	当初予算額 (千円)
市立柏高等学校の魅力向上	<p>少子化や高校無償化の影響で、公立高校の在り方が全国的に問われるなか、市立柏高校のこれからの時代にふさわしい姿として、これからも地域に根差し、地域の子どもたちが「ここで学びたい」と思える魅力ある学校であり続けるための取組を検討します。</p> <p>【教育政策課・教職員課・市立柏高校】</p>	676
キャリア教育の推進	<p>市立柏高校において、第三次教育計画に基づく取組の一環として、インターンシップ、キャリア講演会及び課題解決型探究活動など、キャリア教育を充実させ、生徒の資質・能力の育成に努めます。</p> <p>【教職員課・市立柏高校】</p>	—
国際交流活動の充実	<p>市立柏高校教諭とアメリカ・トーランス市から招いたALTとのT・T²³による少人数・習熟度別の語学指導を実施します。</p> <p>2年次には、国際教養クラスを対象にトーランス北高校との間で短期語学研修（ホームステイ）による相互交流を行います。</p> <p>また、希望者を対象に中国・承德第一中学校やオーストラリア・シェントンカレッジとの間で短期語学研修（ホームステイ）による相互交流を隔年で行います。</p> <p>【市立柏高校】</p>	—
外国籍生徒の日本語指導	<p>外国人特別入学者選抜で入学した外国籍生徒について、複教科目でT・TのT2²⁴として授業理解支援及び日本語教育を行う講師を3名採用し、日本語理解の支援を行います。</p> <p>【市立柏高校】</p>	2,785
教育用コンピュータ・ネットワークの整備充実	<p>柏市から無償貸与され使用している1人1台のタブレット端末を、文房具の1つとして使用できる環境を整え、教室及び特別教室でのプロジェクターを使用した授業等、ICTを利活用した授業を積極的に推進します。</p> <p>【市立柏高校】</p>	77,755
スクールバスの維持管理	<p>主に部活動の遠征で利用するため所有しているスクールバス5台について、安全で快適な運行ができるよう、適切な車両の維持管理と計画的な車両の更新を進めます。その中で、更新時期を迎えたバス1台を売却し新規車両を購入します。</p> <p>【市立柏高校】</p>	28,837
学校備品の購入	<p>吹奏楽部の楽器を始めとする部活動用の各種備品や、図書館の書籍、教科教材用の備品を計画的に購入します。</p> <p>【市立柏高校】</p>	5,207

²³ T・T：ティーム・ティーチングのことで、複数の教師等が協力して授業を行う指導法。

²⁴ T2：T・Tにおける教師等のうち補助者にあたるもの（T1は主たる指導者）。

施策 4 - 4 安全・安心な学校施設の充実

事業名	内容	当初予算額 (千円)
柏市立学校施設個別 施設計画等に基づく 老朽化対策の実施	令和7年度より継続中の高田小学校校舎長寿命化 改良工事を進めます。 また、大規模改修工事の設計を4校（光ヶ丘小、 柏六小、富勢小、富勢中）、工事を3校（名戸ヶ谷 小、柏二小、富勢中）について行います。 【教育施設課】	46,000
教室のICT環境の 整備・推進	1人1台端末を日常的に活用し、個別最適な学び と協働的な学びの一体的な充実を図るために、各教 室に安定したWi-FiなどICT環境を継続して整 備します。 【指導課】	157,662

施策 4 - 5 学校の適正規模・適正配置の推進

事業名	内容	当初予算額 (千円)
児童生徒数の増加に よる教室不足への対 応	将来的に教室不足が見込まれる学校について、児 童生徒数の増加に対応した校舎増築等を実施しま す。令和8年度は柏の葉小学校で増築工事に着手す るほか、児童生徒数が増加している他の学校につい て、受け入れに必要な教室の確保に向けた改修工事 等を行います。【教育政策課・教育施設課】	873,228
通学路の安全対策の 実施	「柏市通学路交通安全プログラム」を策定し、本 プログラムに基づく、危険箇所の抽出・合同点検・ 安全対策の実施といった一連の取組を継続的に実施 します。【児童生徒課】	6,000
遠距離通学の支援事 業（新規）	柏市における望ましい通学距離を超過している児 童に対して、既存路線やスクールバス（タクシー） も含めた対策を検討します。【児童生徒課】	1,980

施策 4 - 6 健康を支える給食と食育の推進

事業名	内容	当初予算額 (千円)
学校給食施設の改修及び更新	<p>「柏市学校給食施設整備計画」に基づき、老朽化した自校方式給食施設の改修及び更新を進めます。令和8年度は、高田小学校及び田中中学校給食室の移転新築工事を進めます。</p> <p style="text-align: right;">【学校給食課・教育施設課】</p>	260,877
学校給食センター整備事業	<p>「柏市学校給食将来構想」に基づき、老朽化した学校給食センターの移転建て替えを進めます。令和7年度に建設用地の購入に係る契約が締結できたため、令和8年度に施設整備の基本方針となる「まちづくり構想」のうち、「基本構想」と「基本計画」を策定します。</p> <p style="text-align: right;">【学校給食課】</p>	14,532
食物アレルギー対策 (安心安全な給食の提供)	<p>食物アレルギーに関するヒヤリハット情報に基づく注意喚起を行うとともに、事故発生時に迅速かつ適切に対応できるよう校内研修を通じた推進体制構築の徹底を図ります。</p> <p>また、食物アレルギー検討委員会を定期的を開催し、アレルギー疾患に関する最新情報と学校現場におけるアレルギー対応の課題の共有を行い、必要に応じ対応の検討や見直しに努めます。</p> <p style="text-align: right;">【学校給食課・学校教育課】</p>	—
食育の推進	<p>「柏市学校における食育方針」に基づき、「食の大切さを学び、生きる力と豊かな人間性を育む」食育を推進します。食育の推進に当たっては、教育活動全体で継続的・組織的に取り組むことができるよう、カリキュラムや事例等を整理するとともに、食育実施状況調査や食育方針の基本目標達成度把握のため、小学校2年、4年、6年、中学校2年を対象とした食育アンケート等を用いて評価しながら、取組の改善を図ります。</p> <p style="text-align: right;">【学校給食課】</p>	—
学校給食費の補助	<p>子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、小学校の給食費は国支援の不足分を市が負担して完全無償化し、中学校の給食費はその一部を市が負担して保護者負担を半額とします。</p> <p style="text-align: right;">【学校給食課・学校給食センター】</p>	510,562

施策展開の方向 5 家庭・地域との連携・協働の推進

施策 5-1 コミュニティ・スクールの活性化

事業名	内容	当初予算額 (千円)
コミュニティ・スクールの活性化	学校運営協議会で話し合った内容が、地域ごとの特色ある地域学校協働活動につながる「地域とともにある学校」を目指します。併せて、学校、地域、家庭がスムーズに連携できるよう支援していきます。 【学校教育課】	1,390
地域学校協働活動推進員 ²⁵ の配置及び地域学校協働活動 ²⁶ の推進	令和5年度より、地域学校協働活動推進員の配置を進め、将来的には各協議会に1名以上の配置を目指します。また、研修等を通じて、学校運営協議会で話し合った内容が、地域ごとの特色ある活動につながることを目指します。 【学校教育課】	5,821

施策 5-2 子どもの居場所づくり

事業名	内容	当初予算額 (千円)
夏休み子ども教室	子どもたちの知的好奇心を引き出すことを目的に、夏休み期間中の小学生を対象に体験講座を実施します。 【生涯学習課】	528
朝の児童の居場所づくり（新規）	保育園等の登園時間と小学校の登校時間が異なることにより、登校前のこどもの居場所や保護者の働き方に影響が生じる全国的な課題「朝の小1の壁」を解消するため、安心して安全して過ごすことができる朝の居場所づくりに取り組みます。 【アフタースクール課】	5,366
アフタースクール事業（新規）	利用を希望する全ての児童を対象に多様な体験及び生活の場を提供し、安全で安心な居場所の充実を図ります。令和8年度以降、市内全小学校での事業展開に向けて関係各所との調整を進めます。 【アフタースクール課】	1,229,401

²⁵ 地域学校協働活動推進員：学校運営協議会と連動し、地域ぐるみで学校を支援するためのパイプ役となる者。

²⁶ 地域学校協働活動：幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動の総称。

施策 5 - 3 家庭への支援

事業名	内 容	当初予算額 (千円)
就学援助費の支給	経済的な理由で就学が困難な家庭に対し、学用品費の支給など経済的支援を実施します。また、修学旅行費等の見学料の上限を撤廃することにより、児童生徒の見学先の選択肢を広げます。 【学校教育課】	148,672
柏市の実情に応じた就学援助制度の在り方の検討	柏市の実情に合った制度の在るべき姿を、現状の分析や中核市等における事例の研究を通じて検討します。 【学校教育課】	—
就学援助事業の効率化	保護者の利便性の向上と学校事務員の負担軽減を図るため、電子申請を引き続き実施するとともに、RPA ²⁷ 活用により審査事務の効率化に取り組みます。 【学校教育課】	1,343
柏市制服バンク	就学援助支給世帯を対象とした制服リユース事業を実施します。 【学校教育課】	123
みんなの子育て広場	家庭教育支援を目的に、保護者同士の子育て情報の共有や交流・学びの場として「みんなの子育て広場」を開催し、保護者が参加しやすい環境づくりや企画内容の充実に取り組みます。 【生涯学習課】	7,894

施策 5 - 4 防災体制の整備

事業名	内 容	当初予算額 (千円)
学校における防災体制の強化	災害時等における各校の児童生徒引渡しマニュアルに基づく体制が構築できていない学校、教職員の役割を事前に定めていない学校、役割に応じた避難訓練ができていない学校などについて、個別に実施を促して防災体制の向上を図ります。 【児童生徒課】	—
地域と連携した訓練等の実施	地域と連携した訓練や、市の防災部局と連携した講座や好事例の紹介などにより、防災体制を強化します。 【児童生徒課】	—

²⁷ RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）：パソコン上で人が行っている定型作業（入力・転記・集計・通知など）を、ソフトウェアロボットが代わりに実行する自動化手法。

Ⅱ 知の交流を通じて人と地域のウェルビーイングを 実現するまち柏

施策体系外の重要な取組

【令和8年度重点事業】

事業名	内 容	当初予算額 (千円)
生涯学習推進計画の策定	令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「第4次柏市生涯学習推進計画改訂版」を策定し、目指す生涯学習像である「知の交流を通じて人と地域のウェルビーイングを実現するまち柏」に向け、市民が生涯学習を自分事として捉え、一人ひとりのウェルビーイングの向上と、豊かな人生が実現できる社会を目指します。【生涯学習課】	—
柏市仕送り制度（柏市ケアリーパー等支援給付型奨学金）	児童養護施設等を退所した者（ケアリーパー）を対象に、市独自の給付型奨学金を支給します。【学校教育課】	2,160
学校支援ボランティア ²⁸	学校支援ボランティアの充実を図ります。併せて、学校支援ボランティアが安心安全に活動できるよう、損害保険に加入しています。【学校教育課】	1,239
中高生世代の居場所づくり	令和6年12月に開設した子ども・子育て支援複合施設5階の「中高生の広場」において、中高生世代の若者が放課後や休日に気軽に利用することができ、安全・安心に自分らしく過ごせる居場所づくりを行います。 また、（仮称）こども・若者相談センターの開設にあたり、同施設1階に中高生世代が利用できる居場所の開設準備を行います。【生涯学習課】	28,126

²⁸ 学校支援ボランティア：保護者や地域住民など、子どもの安全対策や学習支援、環境整備などに従事するボランティア。

目指す方向性

すべての人が学べる環境に包まれるように
 コミュニティの中に人と人のつながりが増えるように
 子どもたちが健やかに成長するように

【令和 8 年度重点事業】

施策 1 「はじめるきっかけ」を支援

事業名	内容	当初予算額 (千円)
公民館事業	市民の生涯学習に資する様々な講座を開催するとともに、講座を通じて講師役となるスタッフの育成につなげます。また、民間と連携しながら市民のニーズに沿った講座の提供に努めます。 【中央公民館】	2,261
ラコルタ柏フェスティバル	p 28『施策 2 「もっと知りたい, つながりたい」を支援』で掲載	
地域づくり事業	p 29『施策 3 「ひろく伝えたい, 学びを活かしたい」を支援』で掲載	
生涯学習推進事業の地域展開 (新規)	「誰もが学び続けられるまち」を目指し、近隣センター等の身近な公共施設を使い、世代ごとの興味や生活スタイルに合った講座を開催し、誰もが学ぶ楽しさを感じられ、学びを通じて人が育つ環境を整備します。 【生涯学習課・中央公民館】	3,936
芸術文化が身近にある環境づくり	身近な公共施設や文化財を会場にしたコンサートの開催、市が所蔵している美術作品の展示、ワークショップの実施、歴史に触れる学びの機会の提供などを通じて、市民が芸術文化に触れる・学べる機会の充実を図ります。 【文化課】	32,249
【再掲】 アフタースクール事業 (新規)	利用を希望する全ての児童を対象に多様な体験及び生活の場を提供し、安全で安心な居場所の充実を図ります。令和 8 年度以降柏市立全ての小学校での事業展開に向けて関係各所との調整を進めます。 【アフタースクール課】	1,229,401

【再掲】 夏休み子ども教室	子どもたちの知的好奇心を引き出すことを目的に、夏休み期間中の小学生を対象に体験講座を実施します。 【生涯学習課】	528
------------------	---	-----

施策2 「もっと知りたい、つながりたい」を支援

事業名	内容	当初予算額 (千円)
【再掲】 ラコルタ柏フェスティバル	ラコルタ柏で日頃活動している団体・サークル等が一堂に会して、活動の成果発表や体験教室などを通じて、来場者や団体・サークル相互の交流を図ります。 【中央公民館】	… (公民館事業内で合算)
【再掲】 みんなの子育て広場	家庭教育支援を目的に、保護者同士の子育て情報の共有や交流・学びの場として「みんなの子育て広場」を開催し、保護者が参加しやすい環境づくりや企画内容の充実に取り組みます。 【生涯学習課】	7,894
生涯学習実施機関のネットワーク化推進 (新規)	市民への学び提供に向けて、情報共有会の開催等を通じた関係機関との連携や、情報共有の促進を図ります。 【生涯学習課】	—
生涯学習情報システム(らんらんかしわ)	柏市内を中心とする生涯学習に関する情報を総合的に提供し、市民の学習活動の活発化と学習資源の有効利用を図ります。 【生涯学習課】	—
地域情報の拠点化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・世代交代等により、市民が保管している地域の歴史や活動を記録した資料が急速に失われていることに強い危機感を持っています。これらの地域資料を収集・整理して、次の世代に引き継ぎます。 ・地域の特色ある資料を各分館に集積し、地域情報コーナーを設置して排架することにより、自分たちの住む地域の再発見や、地域への関心や愛着を持ってもらうなど、分館が地域情報の拠点として機能することを目指します。 【図書館】	—

施策3 「ひろく伝えたい，学びを活かしたい」を支援

事業名	内容	当初予算額 (千円)
読み聞かせボランティア養成	こども図書館の個人ボランティアや行事ボランティア(団体)，分館団体読み聞かせボランティアを対象に研修会を開催します。 【図書館】	288
【再掲】 生涯学習推進事業の 地域展開(新規)	「誰もが学び続けられるまち」を目指し，近隣センター等の身近な公共施設を使い，世代ごとの興味や生活スタイルに合った講座を開催し，誰もが学ぶ楽しさを感じられ，学びを通じて人が育つ環境を整備します。 【生涯学習課・中央公民館】	3,936
【再掲】 地域づくり事業	学びを通じたQOL ²⁹ の向上とともに生活課題や地域課題解決のための学習機会を提供することにより，その学習成果を主体的なまちづくりにつなげます。具体として，例えば地域福祉やITなどのボランティアとして活躍できるよう，人材育成を目的とした意識啓発やスキル習得に関する講座等を実施します。 【中央公民館】	… (公民館事業 内で合算)

施策4 学びのための情報提供とICT活用

事業名	内容	当初予算額 (千円)
【再掲】 生涯学習情報システム(らんらんかしわ)	柏市内を中心とする生涯学習に関する情報を総合的に提供し，市民の学習活動の活発化及び学習資源の有効利用を図ります。 【生涯学習課】	—
生涯学習ガイド	柏市及び大学・民間事業者等が主催する生涯学習関連事業を『生涯学習ガイド』に掲載し，学習情報として提供します。 【生涯学習課】	13

²⁹ QOL(クオリティ・オブ・ライフ)：生活の質や人生の質を示す概念。健康状態や収入だけでなく，心身の健康，社会的な充実感，仕事や人間関係の満足度など，多面的な要素を含む。

Ⅲ 文化の薫るまちづくり

施策体系外の重要な取組

【令和8年度事業】

事業名	内容	当初予算額 (千円)
第六次柏市芸術文化振興計画の推進	令和8年度から令和12年度までの第六次柏市芸術文化振興計画に基づき、身近な芸術鑑賞の機会の提供、地域とのつながり形成、次世代の活動支援、柏らしさを活かしたまちづくり等を柱として、事業を推進します。 【文化課】	—

施策展開の方向 1 地域に根ざした市民文化活動の育成と支援

【令和 8 年度重点事業】

施策 芸術文化へのアクセシビリティの向上

事業名	内容	当初予算額 (千円)
アウトリーチコンサート	芸術文化が一部の方のみのものでなく、身近で気軽に触れることのできるものとして、地域のなじみのある場所や街中で楽しめるアウトリーチ型のコンサートを年間を通して開催します。 【文化課】	1,530

施策 芸術文化を通じた地域とのつながり形成

事業名	内容	当初予算額 (千円)
柏ゆかりのアーティストによるワークショップ	柏ゆかりのアーティストを講師として招き、音楽ワークショップやアートワークショップを実施します。音楽やアートを通じて対話し、参加者同士のコミュニケーションを深めます。【文化課】	529
柏市文化祭	市民一人一人が芸術活動を自由に楽しみ発表する場、鑑賞できる場を提供します。「中高生ミライ芸術展」では学生の作品を展示し、多世代が楽しめる場を目指します。 【文化課】	6,729

施策展開の方向 2 未来の文化創造を担う人材の育成

【令和 8 年度重点事業】

施策 子どもたちが芸術文化に親しむ機会の提供

事業名	内容	当初予算額 (千円)
中学校音楽鑑賞教室	中学校在学中に 1 回は学校でプロオーケストラ演奏を鑑賞できる機会として、指揮者体験や演奏に合わせた生徒たちの合唱などを取り入れた教室を実施し、子どもたちの豊かな感性や創造性を育みます。 【文化課】	4,172
子ども向け芸術鑑賞会	子どもたちにとって身近な学校で柏ゆかりのプロの音楽家による鑑賞会を行います。体験プログラムを取り入れ、芸術文化への興味のきっかけづくりにつながるよう推進します。 【文化課】	557
「かしわ塾」管・打楽器（吹奏楽）音楽教室	市立柏高等学校吹奏楽部に協力いただき、小中学生を対象とした吹奏楽のワークショップを継続します。部活動の地域移行が進む中、地域クラブ活動を担う団体との連携を図り、より多くの子どもたちが参加することを目指します。 【文化課】	288

施策 若い世代の芸術文化活動への支援

事業名	内容	当初予算額 (千円)
柏ゆかりのアーティストの育成・支援	アウトリーチコンサートや文化財を活用した土間コンサート等への出演、柏市文化祭リーフレットへの作品の掲載などを通して、柏市ゆかりのアーティストの公演や作品を多くのかたが鑑賞できる機会の提供を行います。 【文化課】	610

施策展開の方向3 柏の魅力を体現する芸術文化の創出と推進

【令和8年度重点事業】

施策 柏らしさを活かしたまちづくりの推進

事業名	内容	当初予算額 (千円)
「音楽の街かしわ」の推進	商業施設で行う「ららぽーと柏の葉ミュージックふえすた」や柏駅周辺での「柏 de 吹奏楽 PARTY ♪!」など、柏で盛んな吹奏楽を原動力としながら音楽全体として市内外にアピールできるよう「音楽の街かしわ」を推進していきます。 【文化課】	436

施策展開の方向 4 歴史資料・文化財の保存と活用の推進

【令和 8 年度重点事業】

施策 文化財の調査及び保存と活用の推進

事業名	内 容	当初予算額 (千円)
柏市文化財保存 活用地域計画に 基づく保存・活 用の推進	計画推進協議会において、関係団体・市民と連携・ 協働した活用事業を推進します。併せて、協議会内 での情報連携を深めます。 【文化課】	22,783
埋蔵文化財の発 掘調査及び復元 整理	現地踏査、試掘及び確認調査により埋蔵文化財の 把握に努め、保護と開発との調整を図ります。現状 保存を見込めない場合は発掘調査（本調査）を実施 し、復元整理の後、報告書を刊行します。 【文化課】	16,376
各種文化財の管 理・継承	所管する文化財を維持管理するとともに、指定文 化財の管理者や民俗芸能団体に対して管理や継承の 支援を行うほか、保存修理工事を行っていきます。 【文化課】	30,842

施策 市史編さん事業の推進

事業名	内 容	当初予算額 (千円)
柏市史編さん事 業	資料整理ボランティアや聞き取り調査を実施 し、柏市の歩みを振り返り、将来の市民との情報 共有やまちづくりに生かすため、柏市史編さんの 基礎資料を整理・作成します。 【文化課】	339

施策 歴史資料・文化財に接することができる場と機会の提供

事業名	内容	当初予算額 (千円)
歴史文化財の保存と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページを通して，市民に見やすく分かりやすい情報発信に努めます。 ・デジタルアーカイブ内の整理・公開を推進します。古文書等の歴史資料に関する市民講座を継続的に実施し，新規参加者の増加に努めます。 ・オンラインによる「柏学検定」を実施し，興味喚起を図ると共に，次世代を担う学生を中心に出前授業を実施し，歴史文化財の啓発と浸透に努めます。 <p style="text-align: right;">【文化課】</p>	2,647
郷土資料展示室における企画展示	<p>郷土資料展示室における文化財や美術工芸品等の展示を通して，柏の歴史や魅力を広く市民に紹介します。</p> <p style="text-align: right;">【文化課】</p>	14,197

IV 図書館サービスの充実

施策体系外の重要な取組

【令和8年度重点事業】

事業名	内 容	当初予算額 (千円)
図書館再編事業	<p>柏駅周辺における中央図書館の整備検討，柏の葉近隣センター及び沼南近隣センターの整備を進めるにあたり，市全体の図書館網についても整理する必要がある，これらを「柏市図書館再編構想」として，令和8年度に策定することを検討します。</p> <p>この図書館再編構想は，平成31年2月に策定した『柏市図書館のあり方』が描く図書館の将来像を継承・発展させるものです。</p> <p>令和7年度には，『柏市図書館のあり方』や総合計画等の各種計画，図書館協議会での意見を整理した図書館再編構想の骨子案を作成しました。</p> <p>「柏市図書館再編構想」の作成に向けて，市が考えている方向性を骨子案で示し，市民の皆様のご意見やニーズを伺っていきます。</p> <p style="text-align: right;">【図書館】</p>	9,418

施策展開の方向 学び、共有、創造を支え、「ひと」と地域を育む

【令和8年度重点事業】

施策 生涯を通じて学び、生きる力を獲得することを支える

事業名	内容	当初予算額 (千円)
本の広場事業	令和6年12月に柏市子ども・子育て支援複合施設TeToTe内に子どもの居場所である「本の広場」を開設しました。自由に本を読んだり、遊んだり、おしゃべりができる“本のある広場”として、開設1年間で約4万人にご利用いただきました。 令和8年度も引き続き、多くの子どもたちにご利用いただけるよう、運営していきます。 【図書館】	11,505
学校連携・支援	夏休み調べもの相談カウンターやビブリオバトルの実施、授業で使用する資料の貸出など、学校との連携や支援を行う事業を展開します。 【図書館】	299

施策 資料・知識・経験等の共有と学び合いの場を提供し、ゆるやかなつながりを育む

事業名	内容	当初予算額 (千円)
【再掲】 地域情報の拠点化事業	・世代交代等により、市民が保管している地域の歴史や活動を記録した資料が急速に失われていることに強い危機感を持っています。これらの地域資料を収集・整理して、次の世代に引き継ぎます。 ・地域の特色ある資料を各分館に集積し、地域情報コーナーを設置して排架することにより、自分たちの住む地域の再発見や、地域への関心や愛着を持ってもらうなど、分館が地域情報の拠点として機能することを目指します。 【図書館】	—

施策 新しい価値を生み出す創造的な活動を支え、ひとづくり・地域づくりを育む

事業名	内容	当初予算額 (千円)
課題解決支援事業	地域や社会の課題等に関して、展示等を通じて情報提供を行います。 【図書館】	45
おはなし会	子どもへの読み聞かせ等のイベントを地域のボランティアと協働して開催します。併せて、研修会や交流会を開催し、各ボランティアの育成を図ります。 【図書館】	342

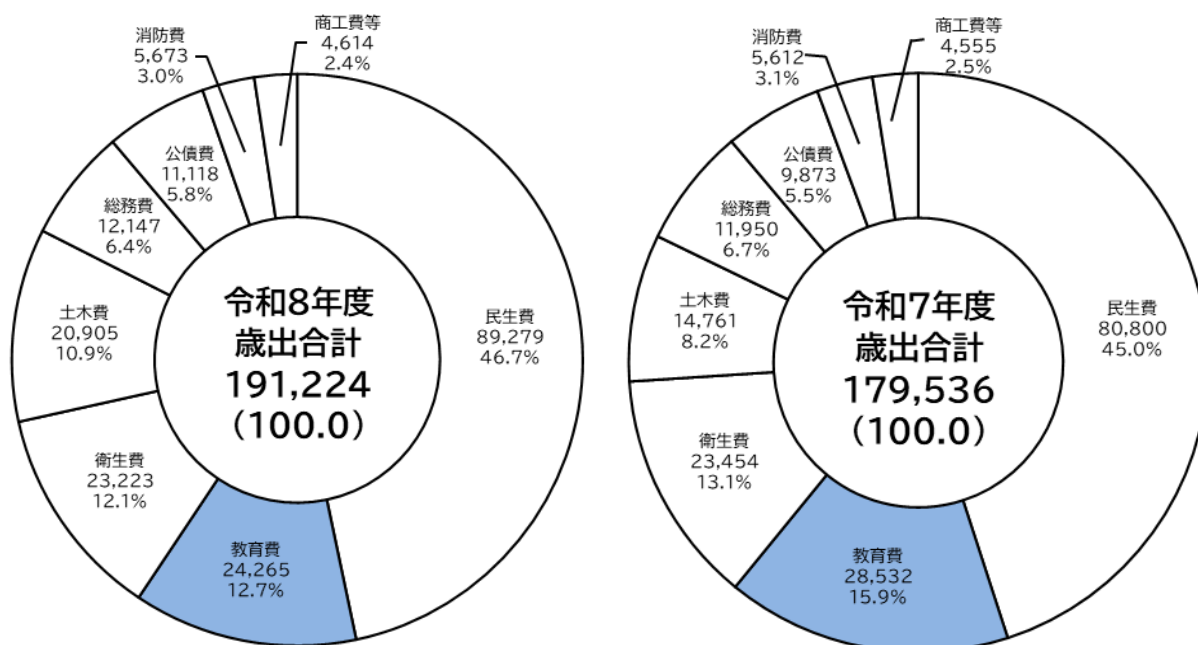
3 令和8年度柏市一般会計当初予算における教育費の概要

(1) 歳出予算総額に占める教育費の割合

(単位：千円，%)

区分	令和8年度	令和7年度	比較	伸び率
一般会計予算総額	191,224,000	179,536,000	11,688,000	6.5
教育費	24,264,908	28,531,866	△4,266,958	△15
教育費比率	12.7	15.9	—	—

歳出予算内訳



単位：100万円

(2) 教育費の目的別内訳

(単位：千円，%)

区 分	令和 8 年度		令和 7 年度		比較	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
教育総務費	4,636,844	19.1	6,744,682	23.6	△ 2,107,838	△ 31.3
小学校費	4,260,250	17.6	6,311,405	22.1	△ 2,051,155	△ 32.5
学校管理費	1,852,370	7.6	1,856,169	6.5	△ 3,799	△ 0.2
教育振興費	600,053	2.5	589,515	2.1	10,538	1.8
学校建設費	1,807,827	7.5	3,865,721	13.5	△ 2,057,894	△ 53.2
中学校費	1,443,651	5.9	2,275,798	8.0	△ 832,147	△ 36.6
学校管理費	1,023,687	4.2	1,263,454	4.4	△ 239,767	△ 19.0
教育振興費	294,339	1.2	347,444	1.2	△ 53,105	△ 15.3
学校建設費	125,625	0.5	664,900	2.4	△ 539,275	△ 81.1
高等学校費	1,036,700	4.3	984,861	3.5	51,839	5.3
学校管理費	937,070	3.9	898,971	3.2	38,099	4.2
教育振興費	84,593	0.3	83,684	0.3	909	1.1
学校建設費	15,037	0.1	2,206	0.0	12,831	581.6
幼稚園費	3,191,699	13.1	3,064,372	10.7	127,327	4.2
社会教育費	3,810,374	15.7	3,274,569	11.5	535,805	16.4
保健体育費	5,885,390	24.3	5,876,179	20.6	9,211	0.2
教育費合計	24,264,908	100.0	28,531,866	100.0	△ 4,266,958	△ 15.0

(3) 児童生徒数

(単位：人，%)

区分	令和 8 年度	令和 7 年度	比較	伸び率
小学校	22,207	22,152	55	0.2%
中学校	9,944	10,139	△195	△1.9%
高等学校	947	933	14	1.5%

※ 児童生徒数は、令和 8 年度は令和 8 年 3 月時点での見込み数値、令和 7 年度は令和 7 年 5 月 1 日の学校基本調査の数値

(4) 児童生徒 1 人当たりの教育費

(単位：円，%)

区 分	令和 8 年度	令和 7 年度	比較	伸び率
小学校	191,843	284,914	△ 93,071	△ 32.7%
中学校	145,178	224,460	△ 79,282	△ 35.3%
高等学校	1,094,720	1,055,585	39,135	3.7%

※ (2)教育費の目的別内訳の小，中，高等学校費それぞれを，(3)の児童生徒数で除した数値

(5) 児童生徒 1 人当たりの教育振興費

(単位：円，%)

区 分	令和 8 年度	令和 7 年度	比較	伸び率
小学校	27,021	26,612	409	1.5%
中学校	29,600	34,268	△ 4,668	△ 13.6%
高等学校	89,327	89,693	△ 366	△ 0.4%

※ (2)教育費の目的別内訳の小，中，高等学校それぞれの教育振興費を，(3)の児童生徒数で除した数値

令和8年度
柏市教育行政重点化方針

令和8年3月発行

編集・発行／柏市教育委員会
教育総務部教育政策課
柏市大島田48番地1
04-7197-2630